

第47回 風力エネルギー利用シンポジウム 2日目「一般研究発表プログラム」-会場A-

会期：2025年11月28日(金)

会場：会場A ビジョンセンター新橋(1603号室) 及び オンライン(Zoom A)

プログラム：○は登壇者、演題に付した★はポスター発表を含む

セッション 番号	発表 開始時間	受付番号	演 題	発表者	所 属
A1:メンテナンス・モニタリングⅠ 座長:松信 隆(戸田建設)、副座長:川端 浩和(産業技術総合研究所)					
A1- 1	8:45	C000007	風車故障事故、稼働率およびO&Mに係るアンケート調査結果からの一考察	○高橋 邦彦1	1. 株式会社風力エネルギー研究所
A1- 2	9:00	C000009	軟質ブレード保護シートのエロージョン試験に関する研究	○須藤 大智1 山縣 貴幸2	1. 新潟大学大学院 自然科学研究科 2. 新潟大学 工学部
A1- 3	9:15	C000014	長期気象・気候データベースCRIEPI-RCM-Era2に基づくレインエロージョンアトラスの作成	○酒井 英司1 橋本 篤1 南光 一樹2 高橋 俊彦1 西田 啓之1 田村 英寿1 服部 康男1 北野 慈和1	1. 電力中央研究所 2. 東京農工大学
A1- 4	9:30	C000020	風力発電設備支持物の実測に基づく累積損傷度評価に関する研究 -長期実測に基づく機械学習を用いた累積損傷度評価- ★	○大家 菜摘1 富澤 徹弥2	1. 明治大学大学院 2. 明治大学
A1- 5	9:45	C000104	風力発電へのRBM(Risk Based Maintenance)の導入に関する研究	○清水 陸1 三友 信夫1	1. 日本大学
A1- 6	10:00	C000035	陸上風車における加速度計測データに基づく構造減衰の同定と地震応答評価 その1	○塩井 瑛大1 國松 要介1 森友 義弥1 佐藤 駿洋2 池田 貴昭2 平山 武志2	1. 株式会社構造計画研究所 2. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス
A1- 7	10:15	C000036	陸上風車における加速度計測データに基づく構造減衰の同定と地震応答評価 その2	○森友 義弥1 國松 要介1 塩井 瑛大1 佐藤 駿洋2 池田 貴昭2 平山 武志2	1. 株式会社構造計画研究所 2. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス
休憩(10:30~10:45)					
A2:メンテナンス・モニタリングⅡ 座長:松信 隆(戸田建設)、副座長:河野 孝昭(金沢大学)					
A2- 1	10:45	C000068	風車ブレードでの雨滴衝突による衝撃力の計測手法に関する検証	○栗飯原 あや1 田中 元史1	1. 国立研究開発法人産業技術総合研究所
A2- 2	11:00	C000046	雨滴によるブレードコーティングの歪シミュレーション	○北澤 留弥1 酒井 英司1 高橋 俊彦1	1. 一般財団法人電力中央研究所
A2- 3	11:15	C000060	風車ブレード劣化状態と構造的影響範囲の一考察	○竹下 竜平1 飯田 誠2	1. 東京大学 工学系研究科 先端学際工学専攻 2. 東京大学 先端科学技術研究センター
A2-4	11:30	C000063	小型IMUによる風車ドライブレイン荷重監視手法の構築	○吉水 謙司1 平野 俊夫1 渡邊 和1 谷山 賀浩1 山田 敏雅1	1. 東芝エネルギーシステムズ株式会社
—	—	—	—	—	—
A2- 6	12:00	C000044	分布型光ファイバセンシングを用いた海底電力ケーブル露出長監視における回帰モデル中間表現に基づく異常検知 ★	○美島 咲子1 矢島 義之1 砺波 紀之1 樋野 智之1 相部 修吾1 才川 純一朗1 水口 弘司1	1. 日本電気株式会社
A2- 7	12:15	C000112	センサー搭載ブレードを用いた実機風車の運転特性解析 ★	○川端 浩和1 久保 徳嗣1 武地 修一1 橋本 瑞樹1 大橋 凌1 小川 路加2	1. 国立研究開発法人産業技術総合研究所 2. 株式会社駒井ハルテック
昼食(12:30~13:15)					

A3:メンテナンス・モニタリングⅢ 座長:田中 元史(産業技術総合研究所)、副座長:本庄 暢之(JPハイテック)					
A3- 1	13:15	C000050	2から3MWクラス風車ブレードの雷被害分析 ★	○安江 優太1 山本 和男1 松井 拓斗1	1. 中部大学
A3- 2	13:30	C000094	風車用CMSで用いる振動センサーの耐雷性能向上に関する研究	○川上 博貴1 山口 宗1 山本 和男2	1. NTN株式会社 2. 学校法人中部大学
A3- 3	13:45	C000102	カメラシステムを用いた風車落雷位置検出に関する研究 ～SCADAとの連携～ ★	○村上 剛忠1 松岡 一輝1 松井 拓斗1 山本 和男1	1. 中部大学
A3- 4	14:00	C000027	風車用雷電流検知形落雷検出装置の現地メンテナンスに向けた装置開発	○大林 和輝1 柳川 俊一1 今井 勇夫2 大輪 正文2	1. 株式会社昭電 2. iSA電子システム
A3- 5	14:15	C000119	模擬雷撃実験による風車ブレード微細雷撃損傷痕可視化材料の検証	○藤本 修平1	1. 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所
A3- 6	14:30	C000120	マルチエージェントシミュレーションを用いた洋上風力発電メンテナンスモデルの開発	○芳賀 巧己1 本田 明弘2 久保田 健4 加藤 隆一3	1. 弘前大学大学院 地域共創科学研究科 2. 青森公立大学 経営経済学部 3. 弘前大学大学院 理工学研究科 4. 弘前大学 理工学研究科
A3- 7	14:45	C000121	マルチエージェントシミュレーション(MAS)を用いた洋上風力発電O&Mにおける作業船隻数の影響分析	○加藤 隆一1 本田 明弘3 久保田 健4 芳賀 巧己2 岡崎 衆介1	1. 弘前大学大学院 理工学研究科 2. 弘前大学大学院 地域共創科学研究科 3. 青森公立大学 経営経済学部 4. 弘前大学 理工学研究科
—	—	—	—	—	—
休憩(15:15～15:30)					
A4:気象・海象Ⅱ 座長:大澤 輝夫(神戸大学)、副座長:谷山 賀浩(東芝エネルギーシステムズ)					
A4- 1	15:30	C000082	複雑地形サイトの風況予測精度における解析風向の影響	○藤倉 理人1 高桑 晋1 藤川 凜太郎1 邊見 力1 内田 孝紀2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 九州大学
A4- 2	15:45	C000017	複雑地形上ウィンドファーム内の風特性が風車の発電量および振動に及ぼす影響に関する研究	○林 武郎1 前田 太佳夫1 鎌田 泰成1 口垣内 健介1 三輪 大貴1	1. 三重大学
A4- 3	16:00	C000110	大気安定度・地形・風車後流の効果を考慮した洋上風速の鉛直分布の予測	○山口 敦1 タヴァナ アリレザ1 宋 云鵬1 石原 孟1	1. 東京大学
A4- 4	16:15	C000071	風洞実験を用いた着氷による風速計の停止条件と減衰率の評価	○宇野 史睦1 長岡 俊介1 小長谷 瑞木2 水戸 俊成2 上月 祐亮2 矢作 和臣2 園田 拓也3 佐藤 研吾4 本吉 弘岐 4	1. 日本大学 文理学部 2. レラテック株式会社 3. ユーラスエナジーホールディングス 4. 防災科学技術研究所
—	—	—	—	—	—
A4- 6	16:45	C000010	日本の沿岸域における気流解析モデルの適用可能性に関する研究	○貫井 佑真1 Tay Ken2 渡邊 真央1 近藤 恵美1 住吉 奈央子1 Koh Jian Hao2	1. DNV AS Japan 2. DNV Singapore Pte. Ltd.
A4- 7	17:00	C000111	線状対流系豪雨発生時の洋上及び沿岸域の風況分析	○渡邊 康一1 内田 孝紀1	1. 九州大学
A4- 8	17:15	C000006	線状対流系豪雨の抑制に向けたクラスタウエイク現象の定量評価 ★	○内田 孝紀1 渡邊 康一1 高桑 晋4 福原 隆彰3 荒木 啓司3 曾我 隆2	1. 九州大学 応用力学研究所 2. 大阪大学 D3センター 3. 鉄道総合技術研究所 4. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社

第47回 風力エネルギー利用シンポジウム 2日目「一般研究発表プログラム」-会場B-

会期：2024年11月28日(金)

会場：会場B ビジョンセンター新橋(1605号室) 及び オンライン(Zoom B)

プログラム：○は登壇者、演題に付した★はポスター発表を含む

セッション 番号	発表 開始時間	受付番号	演 題	発表者	所 属
B1:ライダー I 座長:植田 祐子(WINC)、副座長:西尾 宣俊(電源開発)					
B1- 1	8:45	C000090	FLSの動揺計測に関する研究	○邊見 力1 高桑 晋1 渡邊 慶一郎1 長谷川 聖矢1 糸島 裕樹1 渡邊 翔太郎1 山口 敦2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 足利大学
B1- 2	9:00	C000116	DSL同時観測に基づく風況非一様性を考慮したFLSの精度検証	○田中 燈子1 大澤 輝夫1 内山 将吾1,5 小長谷 瑞木1,6 見崎 豪之1,6 濱田 康平2 荒木 龍蔵3 嶋田 進4 谷山 實浩7	1. 国立大学法人神戸大学 2. イー・アンド・イー ソリューションズ株式会社 3. 日本気象株式会社 4. 国立研究開発法人産業技術総合研究所 5. RWE Renewables Japan合同会社 6. レラテック株式会社 7. 東芝エネルギーシステムズ株式会社
B1- 3	9:15	C000043	フローティングライダーシステムを用いた乱流計測のための動揺補正手法の現地実証	○藤本 拓也1 圓尾 太朗1 上田 裕洋1 荒木 龍蔵1 松本 健寛1	1. 日本気象株式会社
B1- 4	9:30	C000045	スキャニングライダー観測からの風速場推定におけるフィッティングパラメータの影響 ★	○栗本 諒太1 ゴイト ジェイ ブラカス1 亀田 孝嗣1	1. 近畿大学
B1- 5	9:45	C000065	スキャニングライダーの鉛直観測性能の定量的評価:エアロゾル条件や気象条件との関連	○金子 滉克1 渡邊 諒一1 池田 貴史1 長田 賢志1 吉川 茂幸1 林 宏典1	1. 一般財団法人日本気象協会
B1- 6	10:00	C000109	観測データと模擬風速場を利用したライダーによる乱流強度計測誤差の原因の考察	○吉野 亜香利1,2 山口 敦2 渡邊 慶一郎3 高桑 晋3	1. 株式会社構造計画研究所 2. 足利大学 3. ENEOS リニューアブル・エナジー株式会社
B1- 7	10:15	C000130	鉛直ライダーを用いた風況観測における10分間のデータ取得サンプル数に関する感度実験	○中里 廉1 大澤 輝夫2 小長谷 瑞木1,2,3 見崎 豪之1,2 水戸 俊成1 吉岡 大秋1	1. レラテック株式会社 2. 神戸大学大学院 海事科学研究科 3. 一般社団法人むつ小川原海洋気象観測センター
休憩(10:30~10:45)					
B2:ライダー II 座長:林 宏典(日本気象協会)、副座長:刈込 界(WINC)					
B2- 1	10:45	C000129	風力発電事業への活用に向けた国産小型水平スキャニング型ドップラー・ライダーの開発	○東 邦昭1 古本 淳一1 宇野 卓矢1 Taylor Nunes1 村上 優1	1. メトロウエザー株式会社
B2- 2	11:00	C000133	複雑な地形に設置された風車のSCADAデータの分析	○本田 明弘1 笹沼 菜々子2	1. 青森公立大学 経営経済学部 2. 弘前大学大学院 理工学研究科 博士後期課程
B2- 3	11:15	C000059	大気境界層厚さと山高さの比を考慮した複雑地形上の平均風速予測のための解析モデルの提案	○周 桐1 石原 孟1	1. 東京大学
B2- 4	11:30	C000089	べき乗則に従わない風速の鉛直プロファイルの研究—荒川だしのLiDAR観測データの事例解析—	○静居 竜大1 中村 祐輔2 内田 孝紀3 日下 博幸4	1. 合同会社も / 筑波大学大学院 2. 立正大学 地球環境科学部 3. 九州大学 応用力学研究所 4. 筑波大学 計算科学研究センター
B2- 5	11:45	C000070	スキャニングドップラーライダーの積分時間による10分値風況計測精度の予備的検討	○渡邊 慶一郎1 高桑 晋1 藤川 凜太郎1 内田 孝紀2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 九州大学 応用力学研究所
B2- 6	12:00	C000048	エジプト・スエズ湾風力発電所における大気安定度特性の評価	○市川 弘人1 浅倉 奨之1 内田 孝紀2	1. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス 2. 国立大学法人九州大学 応用力学研究所
B2- 7	12:15	C000095	機械学習による数値気象予報補正を用いた洋上風況予報の高精度化の検討	○後藤 和恭1,2 内田 孝紀2	1. 電力中央研究所 2. 九州大学
昼食(12:30~13:15)					

B3:ウェイクI 座長:林 宏典(日本気象協会)、副座長:小長谷 瑞木(レラテック)					
—	—	—	—	—	—
B3- 2	13:30	C000042	ウェイクモデル開発に資する実機風車の後流データ分析	○望月 啓世1 藤川 凜太郎1 高桑 晋1 内田 孝紀2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 九州大学
B3- 3	13:45	C000049	風向乱れを考慮したトップハット型ウェイクモデルのロータ平均手法の提案	○藤川 凜太郎1,2 高桑 晋1 渡邊 慶一郎1,2 内田 孝紀3	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 九州大学大学院 総合理工学府 3. 九州大学 応用力学研究所
B3- 4	14:00	C000086	日本型ウェイクモデルの開発と大型商用風車を用いた実証研究 —その12. 風洞実験、CFD、現地観測および機械学習によるウェイクの現象把握と予測精度考察—	○高桑 晋1 渡邊 慶一郎1 長谷川 聖矢1 藤川 凜太郎1 柏崎 啓人1 馬場 好孝2 村上 礼雄2 肥高 邦彦2 飯野 哲平2 内田 孝紀3	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 東京ガス株式会社 3. 九州大学 応用力学研究所
B3- 5	14:15	C000041	浮体式風車ウェイク現象の評価技術の研究開発 その6:風洞実験による流入風乱流強度が浮体式洋上風車ウェイクに与える影響の評価	○大城 翔貴1 澁谷 光一郎2 深谷 侑輝1 乾 真規2 谷山 賀浩1 吉田 忠相2 内田 孝紀3	1. 東芝エネルギーシステムズ株式会社 2. カナデビア株式会社 3. 九州大学 応用力学研究所
B3- 6	14:30	C000067	浮体式風車ウェイク現象の評価技術の研究開発 その7:ピッチ動揺する2基の浮体式風車のウェイクの干渉に関する研究	○澁谷 光一郎1,2 大城 翔貴3 乾 真規1 深谷 侑輝3 吉田 忠相1 谷山 賀浩3 内田 孝紀4	1. カナデビア株式会社 2. 九州大学大学院 総合理工学府 3. 東芝エネルギーシステムズ株式会社 4. 九州大学 応用力学研究所
B3- 7	14:45	C000052	浮体式風車ウェイク現象の評価技術の研究開発 その8:DSLのRHISキャンによる風車ウェイクの評価	○齋藤 啓太1 深谷 侑輝1 鹿仁島 康裕1 大城 翔貴1 谷山 賀浩1 乾 真規2 吉田 忠相2 内田 孝紀3	1. 東芝エネルギーシステムズ株式会社 2. カナデビア株式会社 3. 九州大学 応用力学研究所
B3- 8	15:00	C000074	浮体式風車ウェイク現象の評価技術の研究開発 その9:実機風車における風荷重に対するウェイクの影響	○平野 俊夫1 吉水 謙司1 谷山 賀浩1 深谷 侑輝1 倉地 崇人2 神田 裕2 乾 真規3 吉田 忠相3 内田 孝紀4	1. 東芝エネルギーシステムズ株式会社 エネルギーシステム技術開発センター 2. 日本精工株式会社 3. カナデビア株式会社 4. 九州大学 応用力学研究所
休憩(15:15~15:30)					
B4:ウェイクII 座長:菊地 由佳(東京大学)、副座長:吉村 淳(GPI)					
B4-1	15:30	C000022	風車ウェイクの観測および評価手法の検討:その3 スキミングライダーのデータ取得と気象要素の関係	○池田 貴史1 林 宏典1 嶋田 進2 小垣 哲也2 深谷 侑輝3 谷山 賀浩3	1. 一般財団法人日本気象協会 2. 国立研究開発法人産業技術総合研究所 3. 東芝エネルギーシステムズ株式会社
B4- 2	15:45	C000026	風車ウェイクの観測および評価手法の検討:その4 スキミングライダーのデュアル観測によるウェイク観測最適化	○嶋田 進1 小垣 哲也1 池田 貴史2 林 宏典2 深谷 侑輝3 谷山 賀浩3	1. 国立研究開発法人産業技術総合研究所 2. 一般財団法人日本気象協会 3. 東芝エネルギーシステムズ株式会社
B4- 3	16:00	C000051	風車ウェイクの観測および評価手法の検討: その5 複数のデュアルスキミングライダーを用いた洋上風車ウェイクの解析	○深谷 侑輝1 谷山 賀浩1 池田 貴史2 林 宏典2 嶋田 進3 小垣 哲也3	1. 東芝エネルギーシステムズ株式会社 2. 一般財団法人日本気象協会 3. 国立研究開発法人産業技術総合研究所
B4- 4	16:15	C000087	ウィンドファーム内ウェイク可視化ソフトウェア WakeVisの開発	○遠藤 誉英1	1. 東京電力ホールディングス株式会社
B4- 5	16:30	C000113	工学モデルに基づく浮体式洋上ウィンドファームにおけるウェイクステアリング評価	○小倉 悠暉1 涌井 徹也1 望月 航2 夏 一青2 松本 陽介2	1. 大阪公立大学 2. 東電設計
B4- 6	16:45	C000122	風車離隔距離を考慮したウェイクステアリングの有用性検証	○渡邊 翔太郎1 高桑 晋1 渡邊 慶一郎1 糸島 祐樹1 望月 啓世1	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社

B4- 7	17:00	C000088	Porous Disk Wake Modelを用いた大気安定度を考慮した風車ウェイクの精度検証	○浅倉 奨之 ¹ 市川 弘人 ¹ 内田 孝紀 ²	1. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス 2. 国立大学法人九州大学 応用力学研究所
B4- 8	17:15	C000100	ポラスディスクを用いた風車ウェイク気流特性の再現とウィンドファームへの適用	○藤本 信義 ¹ 高田 青 ² 内田 孝紀 ²	1. 九州大学大学院 総合理工学府 2. 九州大学 応用力学研究所
閉会挨拶 永尾会長 (17:30～17:40)					

第47回 風力エネルギー利用シンポジウム 2日目「一般研究発表プログラム」-会場C-

会期：2024年11月28日(金)

会場：会場C ビジョンセンター新橋(1602号室) 及び オンライン(Zoom C)

プログラム：○は登壇者、演題に付した★はポスター発表を含む

セッション 番号	発表 開始時間	受付番号	演 題	発表者	所 属
C1:小型風車 座長:原 豊(鳥取大学)、副座長:涌井 徹也(大阪公立大学)					
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
C1- 1	9:15	C000040	大きく円弧状に前進・後退スweepさせた小形水平軸風車用ブレードの予備的研究(その3:ストロボライト撮影によるブレード先端部の変形撮影実験)	○川原 拓真2 柳 尊心2 中村 光輝2 谷野 忠和1 青野 雄太1 中武 靖仁1	1. 久留米工業高等専門学校 機械工学科 2. 久留米工業高等専門学校 専攻科
C1- 2	9:30	C000034	大きく円弧状に前進・後退スweepさせた小形水平軸風車用ブレードの研究(剛性の異なるブレードの変形および出力性能の比較)	○柳 尊心2 川原 拓真2 菅原 陽葉2 谷野 忠和1 青野 雄太1 中武 靖仁1	1. 久留米工業高等専門学校 機械工学科 2. 久留米工業高等専門学校 専攻科
C1- 3	9:45	C000091	Development of a Hardware-in-the-Loop Simulator for a Variable-Speed Pitch-Regulated Shrouded Wind Turbine	○Hongzhong Zhu1 Koichi Watanabe1 Changhong Hui1 Takanori Uchida1	1. Kyushu University
C1- 4	10:00	C000031	ウィングレットの向きが揚力型垂直軸風車の性能に与える影響	○本田 伊吹1 宮國 健司3 谷野 忠和2	1. 北九州市立大学大学院 博士前期課程 環境工学専攻機械システムコース 2. 久留米工業高等専門学校 機械工学科 3. 北九州市立大学 国際環境工学部 機械システム工学科
C1- 5	10:15	C000033	YouTubeで1kW級風車の製作に挑戦!「風車づくり工房」	○飛永 育男1	1. 合同会社風力発電機研究所
休憩(10:30~10:45)					
C2:洋上風力 I 座長:中條 俊樹(海上技術安全研究所)、副座長:山野井 毅(ユースエナジー)					
C2- 1	10:45	C000075	損傷等価波高と海流速を考慮した浮体式洋上風力発電設備の疲労損傷度の評価手法の提案	○山口 洸1 佐藤 卓馬1 永井 卓磨1 石原 孟2	1. 東京ガス株式会社 2. 東京大学
C2- 2	11:00	C000077	水深15~50mにおける15MW級洋上風車着床式支持構造物の地震時動的挙動評価	○梁 靖怡1 中村 昭裕2 佐藤 憲次2 入江 敬3 江尻 知幸3 嶋村 洋介1	1. 株式会社構造計画研究所 2. MHIベスタスジャパン株式会社 3. 日鉄エンジニアリング株式会社
C2- 3	11:15	C000053	非液化化地盤におけるモノパイルの3次元FEM解析と動的遠心力荷試験による検証	○河本 悠歩1 古島 優希1 石原 孟2	1. 清水建設株式会社 建築総本部 原子力・火力本部 計画部 2. 東京大学大学院 工学系研究科
C2- 4	11:30	C000085	日本国内外基準による地盤定数設定手法の整理とその洋上着床式風車支持構造物への影響	○張 楚1 加藤 弘之1 大石 祐太2 川上 裕子2 シャフィ エスエム2	1. 株式会社JERA 2. Arup
C2- 5	11:45	C000097	3次元FEM解析による砂地盤中のモノパイル式基礎の繰返し累積変形の予測	○石井 やよい1 嶋田 健司1 石原 孟2	1. 清水建設株式会社 技術研究所 2. 東京大学大学院 工学系研究科
C2- 6	12:00	C000103	洋上風車用タワー製造時における板継ぎ溶接部の非破壊検査自動化技術について	○佐藤 悠樹1 中本 啓介1 内村 直弘1	1. 株式会社駒井ハルテック
C2- 7	12:15	C000081	告示波の規定減衰と風車支持物の構造減衰の違いが応答のばらつきに与える影響	○倉田 悠暉1 梁 靖怡1 嶋村 洋介1 中村 昭裕2 佐藤 憲次2 入江 敬3 竹山 雄一郎3	1. 株式会社構造計画研究所 2. MHIベスタスジャパン株式会社 3. 日鉄エンジニアリング株式会社
昼食(12:30~13:15)					

C3: 気象・海象 I 座長: 嶋田 進(産業技術総合研究所)、副座長: 今村 博(WINC)					
C3-1	13:15	C000079	数値シミュレーションによる陸風に対して形成される沿岸海域での内部境界層の再現性	○糸島 裕樹1 高桑 晋1 藤川 凜太郎1 小長谷 瑞木2,4 内田 孝紀3 大澤 輝夫2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 神戸大学 3. 九州大学 4. レラテック株式会社
C3-2	13:30	C000099	メソスケールモデルとベストトラックデータを用いた極値波高の予測に関する研究	石原 孟2 福島 雅人2 ○大森 政則1 荒川 洋1	1. 株式会社水域ネットワーク 2. 東京大学大学院 工学系研究科
C3-3	13:45	C000012	LFM-GPVとMSM-GPVの風速プロファイルの精度評価	○見崎 豪之1,2 大澤 輝夫2 小長谷 瑞木1,2,3 吉岡 大秋1	1. レラテック株式会社 2. 神戸大学大学院 海事科学研究科 3. 一般社団法人むつ小川原海洋気象観測センター
C3-4	14:00	C000057	風況マップ作成におけるWRF PBLスキームの比較検討	○赤井 玲那1 大澤 輝夫1 小長谷 瑞木1,2 見崎 豪之1,2 神谷 明住香3 渡邊 茂3 町田 駿一3 内山 将吾1,4 高桑 晋5	1. 神戸大学大学院 海事科学研究科 2. レラテック株式会社 3. 一般財団法人日本気象協会 4. RWE合同会社 5. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社
C3-5	14:15	C000066	数値シミュレーションを用いた風況観測値補完に関する検証	○長谷川 聖矢1 高桑 晋1 大澤 輝夫2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 神戸大学大学院 海事科学研究科
C3-6	14:30	C000024	Evaluation of Profiling LiDAR-based Wind Field Measurements using Large Eddy Simulation ★	○Ramarajan Jegannathan1 Jay Prakash Goit1 Atsushi Yamaguchi2	1. Department of Mechanical Engineering, Faculty of Engineering, Kindai University, Japan 2. Construction and Environmental Engineering, Faculty of Engineering, Ashikaga University, Japan
C3-7	14:45	C000093	風波砕波によって発生する海水飛沫の推定モデル	○草場 浩平1,3 杉原 裕司2 趙 先斑3	1. 日本工営株式会社 2. 九州大学大学院 総合理工学研究院 3. 九州大学大学院 総合理工学府
C3-8	15:00	C000038	水槽実験による分布型音響センシングを用いた海象状態モニタリングの検証 ★	○矢島 義之1 美島 咲子1 砺波 紀之1 樋野 智之1 相部 修吾1 才川 純一朗1 水口 弘司1	1. 日本電気株式会社
休憩(15:15~15:30)					
C4: 洋上風力 II 座長: 今村 博(WINC)、副座長: 久保田 健(弘前大学)					
C4- 1	15:30	C000114	浮体式洋上風車の連成応答解析手法の開発 その2: 弾性相似模型を用いた水槽実験による風車タワーとセミサブ型浮体の2次波力応答特性評価	○仲村 岳1 渡邊 和1 薬科 正彦1 谷山 賢浩1 高岡 蘭子2 鈴木 英之2	1. 東芝エネルギーシステムズ株式会社 2. 東京大学大学院 工学系研究科 システム創成学専攻
C4- 2	15:45	C000106	浮体式洋上風力発電の洋上施工における船舶仕様差異の影響評価	○丸宮 佳季1 和田 良太1 吉本 治樹2	1. 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 海洋技術環境学専攻 2. ジャパン マリンユナイテッド株式会社
C4- 3	16:00	C000125	着床式洋上風力発電所建設における気象・海象リスクを考慮した複数船舶運用モデルの開発	○野呂 健人1 本田 明弘2 久保田 健3	1. 弘前大学大学院 2. 青森公立大学 / 弘前大学 3. 弘前大学 地域戦略研究所
C4- 4	16:15	C000115	海潮流による半没水円柱の非線形流体力の数値解析	○大島 弘雅1 菊地 由佳1 石原 孟1	1. 東京大学 工学系研究科
C4- 5	16:30	C000064	鋼管いかだ型浮体式洋上風力の特徴 ★	○川上 悟1	1. 個人会員
C4- 6	16:45	C000131	自由航行型洋上風力発電システム ★	○上野 康男1	1. 個人会員
C4- 7	17:00	C000008	風力、太陽光、揚水発電を統合した経済的な洋上発電システムの提案	○三好 一賢1	1. 株式会社富士システム研究所
C4- 8	17:15	C000019	アレイケーブル配置の最適化モデルの提案その1 (感度分析による実務利用の可能性評価)	○千原 美季1 佐藤 勝弘1 麻生 裕司1 中尾 徹1	1. 国際気象海洋株式会社

第47回 風力エネルギー利用シンポジウム 2日目「一般研究発表プログラム」-会場D-

会期：2024年11月28日(金)

会場：会場D ビジョンセンター新橋(1604号室) 及び オンライン(Zoom D)

プログラム：○は登壇者、演題に付した★はポスター発表を含む

セッション 番号	発表 開始時間	受付番号	演 題	発表者	所 属
D1:大型風車Ⅰ 座長: 本田 明弘(青森公立大学)、副座長: 鎌田 泰成(三重大学)					
D1- 1	8:45	C000013	2MW級風車のリブレース工事のための追加造成を抑える工事設計 —新型風車用タワークレーンJCW1250の活用—	○吉村 直己1 岡野 雅史1,2 水本 正博1	1. 東光電気工事株式会社 2. 株式会社TAリフト
D1- 2	9:00	C000037	2MW風車のロータ空力基本設計 ★	○村田 淳介1 戸塚 義孝1 長島 久敏1 富井 雄太1 鈴木 章弘2	1. 株式会社風力エネルギー研究所 2. 合同会社2メガワット
D1- 3	9:15	C000029	15MW洋上風車にかかる疲労荷重を考慮した風車ブレードピッチ制御器の性能評価	○窪田 凌征1 原 尚之1 小西 啓治1 杉谷 栄規1	1. 大阪公立大学
D1- 4	9:30	C000118	20MW級マルチパス風車に関する概念検討	○山崎 雅直1 吉水 勇人1 滝野 昌平2 フェクリー モハメド3 吉田 茂雄4	1. 東京電力ホールディングス株式会社 経営技術戦略研究所 技術開発部 2. 東京電力ホールディングス株式会社 技術戦略ユニット 土木・建築統括室 3. Department of Electrical Power and Machine Engineering, Zagazig University 4. 佐賀大学 海洋エネルギー研究所, 九州大学 応用力学研究所
D1- 5	9:45	C000011	洋上風力発電のLCOE低減を目指す風車主軸用滑り軸受ユニットのためのベンチ試験機の開発	○佐野 貴広1 池端 利尚1 森 成良1 ルシュディ モスタファ2 松岡 晃史2 吉田 茂雄2,3	1. 大同メタル工業株式会社 風車技術研究所 2. 佐賀大学 海洋エネルギー研究所 3. 九州大学 応用力学研究所
D1- 6	10:00	C000016	独立ピッチ制御を利用した浮体式洋上風力発電システムの動揺と荷重の低減に関する研究 ★	○本間 慶太1 菊地 由佳1 石原 孟1	1. 東京大学大学院
D1- 7	10:15	C000076	ユーラス肝付ウインドファームにおける暴風時の風車挙動の観測とその再現解析	○佐藤 駿洋1 上條 拓也1 大窪 寿志1 宇都宮 智昭2	1. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス 2. 九州大学大学院 工学研究院
休憩(10:30~10:45)					
D2:大型風車Ⅱ 座長: 吉田 茂雄(佐賀大学)、副座長: 飯野 光政(足利大学)					
D2- 1	10:45	C000015	風車の連成解析を利用した能登半島地震によるブレード折損の要因解明に関する研究 ★	○菊地 由佳1 南 孝太郎1 石原 孟1	1. 東京大学大学院
D2- 2	11:00	C000132	プラズマアクチュエータによる出力300kW水平軸風車の性能改善に関する実証実験	○久保 徳嗣1 田中 元史1 川端 浩和1	1. 国立研究開発法人産業技術総合研究所
D2- 3	11:15	C000047	風車翼におけるプラズマ気流制御の効果に関する実験的研究	○笠原 大聖1 鎌田 泰成1 瀬古 知大1 前田 太佳夫1 田中 元史2 久保 徳嗣2 渡辺 延由3	1. 三重大学 2. 国立研究開発法人産業技術総合研究所 3. 株式会社朝日ラバー
D2- 4	11:30	C000073	乱流風況場における大型風車の特性に翼ねじれ応答が及ぼす影響分析	○望月 航1 松本 陽介1 涌井 徹也2	1. 東電設計株式会社 2. 大阪公立大学大学院 工学研究科
D2- 5	11:45	C000025	粗滑面を用いた風車ブレードが風車トルクに及ぼす影響	○服部 太樹1 前田 太佳夫1 鎌田 泰成1 納富 一輝1 永見 容子2 千葉 豪2 川口 慶人1	1. 三重大学大学院 工学研究科 2. 大日本印刷株式会社
D2- 6	12:00	C000032	粗滑面を設けた風車翼の油膜法による流れの可視化	○川口 慶人1 前田 太佳夫1 鎌田 泰成1 服部 太樹1 納富 一輝1 永見 容子2 千葉 豪2	1. 三重大学大学院 工学研究科 2. 大日本印刷株式会社

D2- 7	12:15	C000124	降雪を用いた実機風車の後流可視化と気流解析シミュレーションによる評価	○鹿内 柊吾1 岡崎 衆介2 本田 明弘3 久保田 健4	1. 弘前大学大学院 地域共創科学研究科 2. 弘前大学大学院 理工学研究科 3. 青森公立大学 経営経済学部 4. 弘前大学 理工学研究科
昼食(12:30～13:15)					
D3:垂直軸風車 座長:飛永 育男(日立製作所)、副座長:出野 勝(JWEA)					
D3- 1	13:15	C000061	V形ダリウス風車の翼端形状に関する風洞実験及び数値流体力学解析	○櫻井 遼1 河野 孝昭1 Moch Fakhru1 Fauzi1 馬場先 貴紀1 飯田 侃1 木綿 隆弘1 小松 信義1 Heragy Mohamed1	1. 金沢大学
D3- 2	13:30	C000062	遺伝的アルゴリズムを用いた二次元ミニチュア垂直軸型ロータの配置最適化	○原 豊1 モラル モハメッド シヤミム1 稲井 寛人1 上代 良文2 朱 洪忠3	1. 国立大学法人鳥取大学 2. 香川高等専門学校 3. 九州大学 応用力学研究所
D3- 3	13:45	C000105	浮遊軸型風車の年間発電量に関する研究	○高野 晋1	1. 東京電力ホールディングス株式会社
D3- 4	14:00	C000108	揚力型と抗力型のダブルタービン方式による風力発電効率向上	○ショウ シキ1	1. 東京工科大学
D3- 5	14:15	C000123	複合式垂直軸型風車AICVAWTにおけるアジマス角および風速に対する揚力変動の調査	○岡田 歩大1 栗山嘉文1 国枝真澄1 小林義光1	1. 岐阜工業高等専門学校
D3- 6	14:30	C000127	抗力式垂直軸マイクロ風車システムの風応答推定に関する検討	○久保田 健1 葛西 昭治2 岡崎 衆介1 芳賀 巧己3 加藤 隆一1 阿部 真知4	1. 弘前大学 理工学研究科 2. 弘前大学 3. 弘前大学 地域共創科学研究科 4. 弘前大学 理工学部
D3- 7	14:45	C000030	垂直軸風車運転時の翼の循環に関する実験的研究	○笹古 凌我1 鎌田 泰成1 日比 健太郎1 前田 太佳夫1	1. 三重大大学
D3- 8	15:00	C000039	自立旋回可能な円筒翼による完全自立型垂直軸マグナス風車の予備的検討	○原 侑豊2 田中 勇大2 谷野 忠和1 宮國 健司3	1. 久留米工業高等専門学校 機械工学科 2. 久留米工業高等専門学校 専攻科 3. 北九州市立大学 国際環境工学部 機械システム工学科
休憩(15:15～15:30)					
D4:社会受容性 座長:本巢 芽美(名古屋大学)、副座長:植田 祐子(WINC)					
D4- 1	15:30	C000018	北九州市における洋上風力発電の人材育成について	○牛房 義明1 井上 浩一1 小田 拓也1 佐々木 卓実1 三戸 俊和1 姚 智華1	1. 北九州市立大学
D4- 2	15:45	C000023	利尻町、奥尻町、大島町、対馬市における浮体式洋上風力発電による地域の脱炭素化ビジネス促進事業の成果について	○佐藤 郁1 岩佐 明彦2 杉山 静治3 川島 正憲4 花見 祐輔5 菅原 淳6 佐藤 律子7 大伏 真子8 鍵原 正典9	1. 一般社団法人オフショアウィンドファーム事業推進協会 2. 北海道利尻町 3. 北海道奥尻町 4. 東京都大島町 5. 長崎県対馬市 6. 株式会社ドーコン 7. 日本工営株式会社 8. 西部環境調査株式会社 9. 株式会社テョープロ
D4- 3	16:00	C000055	風力産業の動向と展望に係る国内外比較	○村上 朋子1	1. 一般財団法人日本エネルギー経済研究所
D4- 4	16:15	C000096	浮体式洋上風力発電における合意形成の比較分析	○竹内 彩乃1 佐藤 郁2 岩佐 明彦3 杉山 静治4 川島 正憲5 花見 裕輔6	1. 東邦大学 2. オフショアウィンドファーム事業推進協会 3. 北海道利尻町 4. 北海道奥尻町 5. 東京都大島町 6. 長崎県対馬市
D4- 5	16:30	C000098	浜里ウィンドファームにおける海ワシ類の衝突要因の考察	○北村 亘1 齋藤 匡浩1 仲條 竜太2 本庄 玄3 加藤 潤3	1. 東京都市大学 2. アジア航測株式会社 3. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス
D4- 6	16:45	C000101	ABMを用いた住民の風力発電施設に対する態度シミュレーション:稚内市を例に	○陳 紹宇1 分山 達也1	1. 東京科学大学
D4- 7	17:00	C000128	再生電力60%に向けて、風力エネルギー大量導入と蓄電池必要量、出力抑制にかかる考察	○竹濱 朝美1 歌川 学2	1. 立命館大学 産業社会学部 2. 国立研究開発法人産業技術総合研究所
—	—	—	—	—	—